

夢じゃーなる

Vol.

39

阪神北地域ビジョン委員会だより



伊丹・宝塚・川西
三田・猪名川



CONTENTS

- 夢会議 1
- 他地域ビジョン委員会との交流 2
- グループ活動報告（2年間を振り返って） 3～4
- 第9期2年間の足跡 5～6
- 専門委員のコラム・県民局長のメッセージ 7

ご自由にお持ち帰り下さい。

夢会議

阪神北県民局とビジョン委員会の共同開催

本格的な人口減少社会の到来と同時に少子高齢化が進展するなか、阪神北地域を取り巻く環境も大きく変化しつつあります。

こうした中で2030年には阪神北地域はどうあるべきか、当日は総勢約100名の方に語り合っていました。



委員長 松元一路の挨拶

テーマ

2030年の展望

～阪神北地域のかがやく未来を語り合おう～

グループ討議

以下のテーマに分かれて討議しました。

- ①地域の元気づくり
- ②全員活躍社会
- ③子育て
- ④防災・減災
- ⑤自然との共生
- ⑥起業
- ⑦地域資源の発掘・魅力発信

各テーマについて現状認識と課題を抽出し、あるべき将来像はどのようなものか、現在とあるべき将来像のギャップの解決策について意見を出し合いました。



用紙（ふせん）に意見を書いて模造紙に貼り付け、意見を共有し、一人では考えつかない発想を組み合わせることができました。

発表

高校生のみなさんも積極的に発表してくれました。



高校生から80歳を超える方まで、歳の幅から言うと70年の開きがある皆さんと一緒に議論していただき、各グループ代表の方に発表していただきました。

発表後は、金澤副知事からの講評が行われ、「テーマは様々であるが、いくつか共通した意見があったと思う。そのひとつが『人と人のつながりを大切にすること。』2つめが『人を惹きつける地域づくりには、異なる世代のコミュニケーションツールを、しっかり知る必要があるということ。』3つめが『地域が持っている資源、大切な資源をこれからも守っていかなければいけないということ。』であったと思う。阪神北地域でいろんな人が取り組んでいるものをしっかり掘り起こして、応援をしていかなければならないと改めて感じた。」と締めくくられました。



交 流

神戸・阪神南・阪神北地域の交流

歴史建築物をめぐるミニハイキング

9月20日

六甲唯一の草原東お多福山草原 秋の自然観察会

10月23日



神戸地域ビジョン委員会のひとつである「六甲山グループ」が企画しました。六甲山の魅力を感じた交流会となりました。

他地域ビジョン委員会との交流を行いました

他地域の活動にふれることで、あらたな発見がありよかった。交流はすべきたと感じた。

北播磨・阪神北地域の交流

交流後もフェイスブックなどで繋がりができた。

思いもつかない発想で地域の魅力を発信されていて、とてもいい刺激を受けた。とても1期だけの活動では出来ないと感じた。北播磨地域ビジョン委員会の繋がりを感じた。

「北播磨の音風景50選」をめぐる 11月19日



「北播磨の音風景50選」とは北播磨地域のビジョン委員会のひとつである「文化が花開く分科会」が作成したものです。ビジョン委員自らが地域の音を集め、風景写真とコメントを添えて作成し、インターネット等を通じて地域外に発信しています。このような北播磨地域の魅力に接し、阪神北地域の魅力を再発見することで、今後の活動に反映していける有意義な交流会となりました。

阪神南・阪神北地域の交流

「まわしよみ新聞」ワークショップ 11月24日

同じ「阪神市民文化社会ビジョン」の実現のために活動している委員が、共同作業を通じて親しく語り合い、意見を交換しました。



講師：陸奥 賢

※「まわしよみ新聞」とは、陸奥賢さんが考案した参加型メディア遊びです。

ざっくばらんに意見交換ができた。難しく考えずに楽しく交流ができた。

知っ得防災・はんきた☆魅力発信グループの共同事業

野島断層 と木喰仏の見学 2月6日

知っ得防災グループの企画で、グループの枠を越えた共同研修が実現しました。当日は、はんきた☆魅力発信グループの三宅委員がガイドしました。



グループの活動報告

はんきた楽習塾

2年目後半の活動

兵庫県初の女性遺品整理士・宮脇雅代さんから学ぶ「終活講座」を伊丹・こうの池のつどい場<なないろカフェ>で、令和2年1月から複数回開催しました。



目標

大人が楽しく学べる場づくりや、多世代交流イベントの開催などにより地域課題の解決に寄与することを目指す。

2年間を振り返って

地域課題の解決に寄与する人材の育成を目指す「大人の楽習塾」の開催を企画したのですが、特に1年目は経験不足もあり、集客面でうまくいきませんでした。その反省もあり、話題性のあるイベントを行うことで、ビジョン委員会への一般市民の方の関心も高めたいという思いから、クリエイティブ神戸<KIITOきいと>から組み立て式ピザ釜をお借りして、公園でピザを焼く『パーク・ピザイベント』を10月5日に伊丹・緑が丘公園で開催。約100名の方に集まっていただきました。そこで培った協力者作りのノウハウと、反省点をいかした活動を、多世代交流を軸とした地域活性化のためにも、今後も続けたいと考えています。

知っ得防災



目標

増加傾向の自然災害に備え、知識の習得や体験を通じて獲得したものを広く私たちが暮らす地域に発信し、「自分の身は自分で守る」という自助精神の重要性を知ってもらうことを目指す。

2年間を振り返って

5回のイベントを実施しました。「自然災害」の知識、「避難行動の在り方」、「体験学習」等のイベントが開催できて、「防災」とは何か？を身近に感じることができた気がします。しかし、残念ながら「災害」は年月とともに風化します。阪神淡路大震災も25年が過ぎました。若い人たちに「災害」の恐ろしさを正しく教育し、必ず発生する被害を最小限にする重要性、「自助」の重要性を認識し、周囲の人とのつながりの大事さを知ってもらいたいです。この2年間の学習を一過性に終わらせることのないよう、成果物として、冊子「『知っ得防災』活動の足跡」をまとめました。今後も記憶と教訓をつないでいきたいと思っています。

阪北ファーム

目標

阪神北の都市と農村の近さを生かし自然と調和した無農薬野菜の栽培を目指す。

2年間を振り返って

芋類が畑の排水不良で全滅でしたが、大根・人参・白菜が少し収穫でき、1月に「たからづか子ども食堂」の皆さんと一緒に調理をして、「自然の恵み手作り無農薬野菜」を、子供達と美味しく楽しくいただきました。

1年目は「食育と健康」をテーマに健康セミナーを実施し、2年目は「たからづか子ども食堂」の皆さんと収穫した無農薬野菜を実食し、多世代交流の場で阪神北の豊かな魅力をPRできた事が最大の成果となりました。一任期（2年）では安定した収穫は行えず、途中で人員も不足したので、この活動を第10期に継続させていきたいです。



NSC 倶楽部

目標

地域の自然環境や文化を考え、これからの地域づくりやまちづくりに活かすためのエコツアーの実施等

2年間を振り返って

NSC倶楽部は、当初班分けの際、全員が第一希望ではなかったにも関わらず、最終的に全員が仲良く19回の会議と、管内4市1町の全てで、エコツアーを開催することが出来ました。その理由は、当初策定した活動方針の、次の2つの原則を遵守して活動してきたからであると考えます。

原則①：全員が役割を持って、全員参加による運営

原則②：毎回、着実かつ前向きに活動を進める運営

そして、今後、同様の活動を行う後輩のため、活動の記録として、全ての会議記録（式次第、配布資料一式、議事録）とエコツアー記録（実施計画書、案内チラシ、実施報告書、アンケート調査結果報告書、参考資料一式）とともに、提言を残すことが出来、有意義な2年間でした。

2年目の活動

- ①グループ会議開催（計10回）
- ②エコツアーの開催
 - ・第3回エコツアー（4月） 武庫川渓谷廃線敷～桜の園
 - ・第4回エコツアー（10月） 三田市・有馬富士公園
 - ・第5回エコツアー（11月） 川西市・黒川地区



はんきた☆魅力発信

目標

地域の隠れた魅力（ヒト、モノ、コト等）の発掘と情報発信等

2年間を振り返って

「はんきたの地域資源」とはなんだろう？と考え探してきた中で、「はんきた☆魅力発信」のInstagramを開設したところ、地域の皆様から絵になる素材がたくさん集まりました。これらを2年間の総まとめとして、動画作品「行きたい☆まち☆はんきた」につくりあげ、ユーチューブにアップしました。阪神北地域を鳥のように飛びながら眺めたような楽しい作品です。この動画から、わたしたち2年間の魅力探しの答えは、「**阪神北地域に住んでいる人のつながりが魅力ある街をつくる**」であったのではないかと感じています。



2年目後半の活動

- 11月 はんきた魅力発信動画作成者 公募の上選定
- 11月～2月 Instagram「#はんきたお気に入り」から素材の選定
- メンバー全員が産みの苦しみを味わいながらも楽しんで動画作成者とともに作り上げました。**
- 2月18日 「行きたい☆まち☆はんきた」動画作品2本完成！ユーチューブにアップ

地域の皆様と私たちが考えた
“行きたい☆まち☆
はんきた”

県からのお知らせ

兵庫県住宅再建共済制度 フェニックス共済

兵庫県が創設した「フェニックス共済」は、加入者＝共済負担金の支払者が、自然災害で住宅や家財の被害を受けた場合、その補修や再建を支援する給付金が定額で支給される安全・安心の制度です。発生が予想される南海トラフ地震や、近年多発する風水害への備えとしてご加入ください。

年額 **5,000円**の掛け金で

最大 **600万円**の給付

詳細は…

【問い合わせ先】 阪神北県民局 フェニックス担当
TEL：0797-83-3122



2年間の足跡

通年



阪北ファーム
無農薬野菜栽培

5月



はんきた☆魅力発信
Instagram
写真募集開始

4月6日



NSC倶楽部
「第3回エコツアー」
武田尾廃線敷

2019

2018

4月15日



第1回全体会
委嘱状の交付
第9期ビジョン委員
会スタート!

6月3日

第2回全体会
グループ決定

8月23日



はんきた楽習塾
子ども向け「プログ
ラミング体験学習」

8月1日



知っ得防災
防災ワークショップ
[EVAG FOR KIDS]

6月8日



知っ得防災
防災講演会
「台風に備えて」

8月10日



はんきた楽習塾
認知症予防体験学習
(コグニサイズ)

9月15日



はんきた☆魅力発信
プレスリリース
セミナー

9月と10月 交流



神戸・阪神南・阪神北
六甲山

9月8日



知っ得防災
防災講演会
「ペットとの避難」

9月7日



はんきた☆魅力発信
Instagram
セミナー

10月24日



はんきた楽習塾
婚活交流会

10月27日



地域見本市

NSC倶楽部
「第1回エコツアー」
多田銀銅山跡地

11月3日



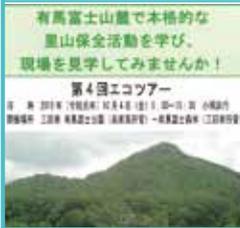
地域見本市

10月5日



はんきた楽習塾
パーク・ピザイベント

10月4日



NSC倶楽部
「第4回エコツアー」
有馬富士公園

11月10日



知っ得防災
防災ワークショップ
「EVAG」

11月18日

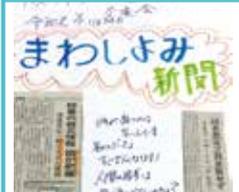


知っ得防災
市民防災講演会

11月23日



11月 交流



24日 阪神南と交流
(まわしよみ新聞)



19日 北播磨と交流
(音風景50選)

11月6日



NSC倶楽部
「第5回エコツアー」
黒川の里山 (川西)

11月28日



はんきた楽習塾
認知症に良い料理を
楽しむ

12月1日



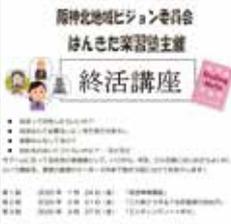
はんきた☆魅力発信
JR川西池田駅前電飾

12月6日



知っ得防災
震災体験学習

1月～3月(3回)



はんきた楽習塾
終活講座

2月6日



知っ得防災
はんきた☆魅力発信
野島断層と猪名川

2月18日



はんきた☆魅力発信
YouTube動画配信

※その他の活動

- ・グループ会議・・・各グループ月1回程度開催
- ・企画調整部会・・・正副委員長・グループ正副代表・広報部会長・事務局で構成、月1回開催
- ・広報部会・・・・・・・1発行毎に数回開催

1月20日



阪北ファーム
子育て食堂にて美食

2月9日



夢会議

2月11日



夢会議

2月24日



NSC倶楽部
「第2回エコツアー」
昆陽池周辺

3月21日



第3回全体会
1年間の活動発表

12月20日



大手前大学生と
語る会

12月24日

兵庫2030年の展望
意見交換会

1月19日



阪北ファーム
健康セミナー

1月28日



はんきた☆魅力発信
クリエイターへの
依頼の仕方セミナー
入門編 (3月に実践編)

2年間を振り返って

第9期ビジョン委員が5グループに分かれて各リーダーの元に活動した。各グループの活動計画が、多方面に渡り、独自の名称を付けて活動が出来た。2年間、座学の勉強をし、4市1町の交流・体験をして実績を残した。

また、5グループ内のタイアップ事業も実施されて良好であった。他地域ビジョン委員との交流は北播磨地区とのバス研修を実施し、現地で案内され懇親会も楽しく、意見交換も有意義であった。この活動を、10期にも引き継いでもらいたい。



第9期阪神北地域
ビジョン委員会
副委員長

池田 利男

私は今期で3期目となりました。今期は最後までビジョン委員とは何なのか?と疑問の声をよくお聞きしました。毎年事務局の方も変わる中で皆さんが納得したカタチで事業が出来ていなかったのではないかと考えます。

来期は初めにビジョン委員の役割・事業の進め方・前期の事業内容をお伝えする必要がありますと考えます。

私はビジョン委員をさせていただき、人との繋がりや協力することの大切さを学ばせていただきました。感謝致します。



第9期阪神北地域
ビジョン委員会
副委員長

森下 正子

普段の生活では出会わない地域の方や世代が集まり、4つの行動目標に沿った5つのグループが精力的に活動しました。

また、『夢会議』や『地域見本市』『グループコラボイベント』など、様々な委員活動を行いました。

活動の成果と、課題や問題点も見えました。私自身も、委員の皆さまから学ぶことも多く、考え方や視野が広がり、大変貴重な経験をさせていただきました。今後も自分なりの関わり方で、この経験を地域づくりに活かしたいと思います。



第9期阪神北地域
ビジョン委員会
副委員長

小宮 菜々子



専門委員のコラム

専門委員の芳田です。

第9期ビジョン委員のみなさま、2年間の集大成の時期を迎え、それぞれのビジョンの具現化に向けて邁進されていることと思います。

まず、私の専門について少しご紹介しますと、分野でいえば「心理学」、「教育心理」や「青年心理」に関わる様々な課題を研究し教育に生かしています。

先日、『令和最初の成人式』のニュースがTV等で取り上げられていました。相変わらず式の最中に式場内外で騒いでいる若者たちの映像がニュースに流され、情報番組やワイドショーのコメンテーターが、「大人としての自覚を持ってほしい…」とか「二十歳なんだから…」とかコメントされていました。

その“大人”である20歳という成年（成人）年齢が、2022年（令和4年）4月1日から2歳引き下げられ、18歳で成年（成人）となるようです。既に選挙権年齢は、18歳になっていますが、成年（成人）年齢については、1876年（明治9年）以来、約140年ぶりで、18歳、19歳の若者が自らの判断によって人生を選択することができる環境を整備するとともに、その積極的な社会参加を促し、社会を活力あるものにする意義を有するものと国（法務省）は考えているようです。

もちろん、成年年齢が引き下げられても飲酒・喫煙や公営ギャンブルは、健康被害や依存症の観点から年齢制限を維持し20歳のままで、何でもかんでもOKと言うわけではないようですが、いまの学校制度でいうと「高校3年生で成人」となるので、我々“大人世代”がどのように彼らを“大人”として扱うのか、自分自身の20歳頃のことを振り返りながら？世の中の動きを見据えつつ考えてみたいと思う今日この頃です。

学校法人大手前学園 大手前大学 総合文化学部教授 **芳田 茂樹**



県民局長のメッセージ

第9期阪神北地域ビジョン委員の皆様、地域ビジョンで描いた将来像「阪神市民文化社会」の実現に向けた実践活動や「地域見本市」「地域夢会議」の企画運営、ビジョンの普及のほか、10年後の兵庫県の姿を考える「2030年の展望」の議論など様々な取組を展開していただき、本当にありがとうございました。

委員ではなくても、皆様がこれからも、地域を思い、活動する、地域の未来はこうしたいね、と周りの方とお話する、それは立派なビジョンの活動です。

これからも、地域夢会議にはご友人を誘って参加いただき、いろいろな機会に兵庫のビジョン、地域のビジョンのことをお話ししていただければ、と思います。

阪神北県民局長 **坂本 哲也**



facebook やってます！

阪神北地域ビジョン委員会の情報を随時発信中です。
「いいね！」をお待ちしております。



阪神北地域ビジョン委員会 フェイスブック

ホームページ 更新中！

「兵庫県ホームページ」にてビジョン委員会の活動が、ご覧になれます。



兵庫県ホーム > 県政情報・統計（県政情報） >
県民局・県民センター情報 > 阪神北県民局 > ビジョン委員会活動
https://web.pref.hyogo.lg.jp/hnk01/hankita_vision.html

編集後記

平成から令和と時の移りゆく中、それぞれの思いのテーマをあげて活動し、計画がうまくいかない時、達成した時、そして色々な世代の出会いもすばらしい時間であった気がします。

色々な対話・交流をしていいものはいいものとして伝えて次期ビジョン委員に託したいと思います。



第9期阪神北地域ビジョン委員会 広報部会長（三宅）

2020年3月発行

発行：

阪神北地域ビジョン委員会

（連絡先）

〒665-8567 宝塚市旭町 2-4-15
阪神北県民局 総務企画室 総務防災課
TEL 0797-83-3119 FAX 0797-86-4379